

コンクリートスラッジを有効活用しています

九州高圧コンクリート株式会社は、これまで産業廃棄物として処理していたコンクリートスラッジ（コンクリート製品の製造工程で出るセメント汚泥）を、ボイラーの排ガスで炭酸化処理し敷床材に混ぜることで、乾燥・除菌・脱臭の機能を付加した環境衛生資材「牛舎の敷床材 床カラッと」として商品化しました（2014年10月からの販売を予定）。

当社は、この事業を通じて、資源の有効活用、炭酸化処理過程でのCO₂排出量の削減や、牛舎の環境改善等に大きく貢献できると考えています。

九州高圧コンクリート株式会社



「床カラッと」の使用イメージ

おが屑3：床カラッと1

3 地域環境の保全

環境保全の推進

グループ各社で取り扱う法規制物質等は、関係法令に基づき適正な運用・管理に努めています。PRTR制度における指定化学物質の取扱量等の多くは、機器塗装で使用する塗料に含有しているキシレンやトルエンであり、この排出量等は業務の受注量等により変動が生じます。

また、PCB廃棄物は、2013年度は241台の無害化処理を行い、2014年3月末現在の保有量は、74台となっています。保管中のPCB廃棄物は、廃棄物処理法などに基づき厳重に保管・管理を行っています。

WEB 詳細は九州電力ホームページ
 関連・詳細情報 (P2参照) >
 PRTR制度の指定化学物質の物質ごとの取扱量等実績・
 発電設備のSOx、NOxの排出量等の実績 (グループ会社)

PRTR制度における指定化学物質の取扱量等 単位：トン

	2011年度		2012年度		2013年度	
	会社数	実績	会社数	実績	会社数	実績
取扱量		154.0		93.5		41.1
排出量(大気)	6	36.8	6	20.5	6	20.4
移動量		93.5		70.1		101.2

(注) PRTR制度の指定化学物質で届出が必要なデータを計上。

PCB廃棄物の保有状況等 (2013年度) 単位：台

	処理状況		保有状況	
	会社数	処理量	会社数	保有量
トランス	—	—	1	1
コンデンサ	3	6	—	—
安定器	2	235	2	45
合計	5	241	3	46

大気汚染物質の排出量 単位：千トン

	2011年度		2012年度		2013年度	
	会社数	実績	会社数	実績	会社数	実績
SOx排出量		1.9		1.4		1.1
NOx排出量	4	2.4	4	2.4	4	2.5

(注) ばい煙量の法的測定義務により、SOx・NOx排出量を把握している会社のデータを計上。

4 社会との協調

環境コミュニケーションの推進

グループ会社での環境活動情報については、本レポートをはじめ、九州電力ホームページにおいても公開しています。

WEB 詳細は九州電力ホームページ
 関連・詳細情報 (P2参照) > **九電グループ環境経営**



九州電力ホームページ
 (環境への取組み (九電グループ環境経営))

用語集を
 ご覧ください

- 汚泥
- PRTR (制度)
- 指定化学物質
- キシレン
- トルエン
- PCB (ポリ塩化ビフェニル)
- 大気汚染
- SOx (硫酸化合物)
- NOx (窒素化合物)
- ばい煙
- 環境コミュニケーション
- 環境経営